

配置計画案

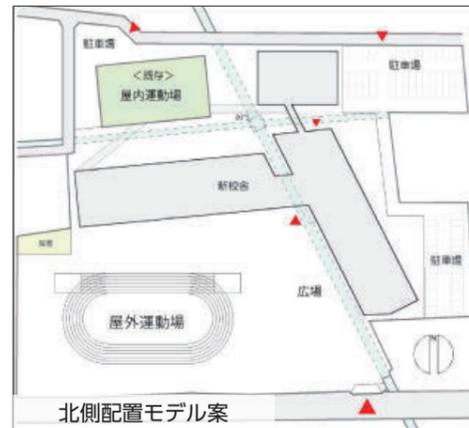
北側配置案

▶メリット

- 既存の配置に近いので運営上の問題発生リスクが比較的低い
- 工事中も屋外運動場の一部の利用が可能
- 屋外運動場の整備費用を抑えることが可能

▶デメリット

- 水路を避けるため、校舎の分棟化が必要
- 学校運営を継続しながらの工事となるため、仮設校舎が必要。事業費がかさみ工事期間が長くなり、二度の引っ越しが必要
- 将来、屋内運動場の建替位置が限定的になる



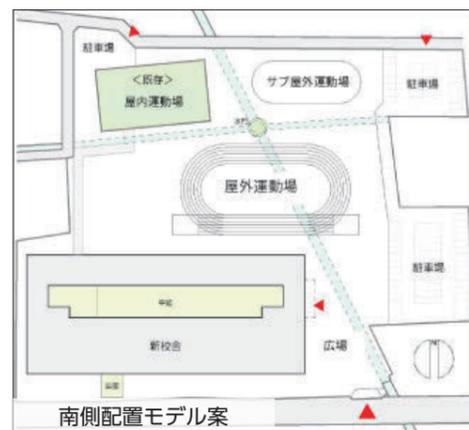
南側配置案

▶メリット

- まとまりある施設配置が可能
- 仮設校舎が不要、事業費も比較的低額となり一度の引っ越しで足る
- 工事の方法により、北側配置に比べ工期短縮の可能性があり、開校時期を早めることも可能
- 工事中の運動場使用不可期間が北側案に比べ短い

▶デメリット

- 現在の屋外運動場に校舎を建設するため、工事計画などの工夫により代替運動場の確保が必要
- 北側に運動場を設置するため、現存する水門などの移設が必要
- 既存の配置と異なるため、運営上の問題発生リスクが比較的高い
- 既存屋内運動場と新校舎の位置が離れる



東小学校・北小学校・田原本小学校3校統合施設の建設に向けて

「田原本町小学校3校統合施設基本構想」を策定



基本構想の詳細は町ホームページをご覧ください

教育総務課教育施設マネジメント係
☎ 33-9150

本構想策定に係る検討経緯

平成27年度から検討を重ね、令和3年度には「田原本町小中学校施設再配置基本計画」を、令和4年度には「田原本町小学校3校統合施設基本構想」を策定しました。

幅広くいろいろなご意見をいただきました

策定にあたっては、さまざまな条件整理や現状・課題整理を行い、令和4年度には、町内5小学校の教職員を対象としたアンケート調査、住民協議会、保護者説明会並びに住民説明会を実施しました。また、パブリックコメントを通していろいろなご意見をいただきました。

田原本小学校の敷地に新校舎を建設

統合校を建設する候補地の検討も行いました。東小学校、北小学校、田原本小学校のそれぞれの既存学校敷地と、新候補地の一例として青垣生涯学習センター周辺エリアの比較評価を行いました。比較にあたっては「現況」「まちづくり」「通学環境」「周辺環境」「事業の迅速性」「施工性」「防災」の7つの観点から分析を行い、点数化して各候補地の特徴などを把握しました。その結果、田原本小学校敷地を統合候補地として、施設配置などを検討し、統合後の建設が可能であることが確認できたため、今年度、基本計画の策定に取り組みます。

北側配置・南側配置2案で検討

田原本小学校を統合校候補地として進めていくにあたり、敷地の北側に建築する案と南側に建築する案について、それぞれの課題整理を行いました。配置案のメリット・デメリットを踏まえ、今年度以降の基本計画の中で、引き続き児童などの負担軽減や、より良い学校を整備するための検討を行います。

建築計画の概略プラン及び財源など

各学年単位で各教室がオープンスペース、ワークスペース、教師コーナー、図書コーナーなどと連携した構成を想定しています。財源の調達方法については、活用が考えられる国の補助金や地方債などを活用し、町財政の負担軽減に努めます。事業手法についても研究を進め、より良い形を導入します。

プロジェクトチームを組織

基本構想をより具体化した基本計画を策定するため、プロジェクトチーム並びに推進委員会を組織します。教育課程や各小学校の連携交流、校舎などの配置や教室配置、通学路や校歌、学校名称などの検討を進め、併せて児童・保護者や教職員への配慮などについても検討を進めます。

3校統合校建設に向けたスケジュール案

※このスケジュールは現時点で想定されるものです。今後、検討が進む段階で変わることがあります。

▶北側配置モデル



▶南側配置モデル



学校づくりの基本理念・基本方針

▶基本理念

「夢に向かい学ぼうとする子どもを育てる学校」

▶基本方針

1. 自ら学ぶ力をはぐくむ学校
2. 心の豊かさをはぐくむ学校
3. たくましく生きる力をはぐくむ学校
4. 町の将来を担う子どもをはぐくむ学校

差別をなくす町民集会

総務課 ☎ 34-2114

日時 7月8日(土) 入場無料
手話通訳・要約筆記あり

開会=午後1時(受付=午後0時30分~)

※当日、午前10時の時点で、奈良県北西部に気象警報
が発表されている場合は中止します。

場所 青垣生涯学習センター
弥生の里ホール

内容 第1部 吹奏楽部演奏
田原本中学校・北中学校の吹奏楽部
第2部 トーク&コンサート
「いのちと心を伝える愛のうた」
講師：やなせなな さん

定員 500人(当日先着順・申込不要)



Profile やなせなな

奈良県の寺院で住職を務め、命の尊さを歌で伝えるシンガーソングライター。

30歳で子宮ガンを克服した経験と僧侶という視点を活かし、涙あり笑いありの巧みなトークと「その声を耳にすると、自然と涙があふれ出す。」と評される心洗われる優しい歌声で命の尊さを伝えます。

いきいき百歳体操でミニ健康講座を行っています

長寿介護課地域包括ケア推進係 ☎ 34-2104

いつまでも健康で自分らしく暮らすために

保健師や歯科衛生士などの医療専門職がいきいき百歳体操会場に向いて、それぞれの地域の実情に応じた健康課題や健康長寿のためのミニ健康講座を実施しています。

ミニ健康講座の他にも、田原本町役場長寿介護課にて「後期高齢者健診の結果がわからない」「食事をとっているのに体重が減る」などの高齢者の健康に関する悩みや相談を随時受け付け、専門職が助言を行います。

なお相談には事前予約が必要です。お気軽に下記までお問い合わせください。

☎ 長寿介護課地域包括ケア推進係(担当：木下・原)

☎ 34-2104(直通) ☎ 33-8220



いきいき百歳体操
開催場所

健康教育の様子



歯科衛生士によるお口の健康
についての講話



保健師による血圧・減塩につ
いての講話

6月4日~6月10日は歯と口の健康週間
歯科衛生士から歯・口に関するアドバイス

- 噛めない・噛みにくい人は歯科医院で早めに相談しましょう。
- 定期的に健診を受け自分の歯を1本でも大切にしましょう。
- 歯ブラシは1ヵ月に1回交換しましょう。

後期高齢者口腔健診「お口の健康診査」

県後期高齢者医療広域連合事業課 ☎ 29-8430
町保険医療課福祉・高齢医療係 ☎ 34-2095

高齢者の健康を保持・増進し、生活の質(QOL)の向上と、健康寿命を延ばすことを目的として実施しています。

健診対象者 75歳・80歳・85歳(令和5年4月1日現在)の後期高齢者医療被保険者

費用 無料

実施期間 11月30日(木)まで

受診方法 県歯科医師会に所属する県内の歯科医療機関で受診。事前に歯科医療機関へ申込のうえ、受診の当日に受診券(ハガキ)・被保険者証をお持ちください。※町内で受診できる歯科医療機関は右表のとおりです。※受診券は県後期高齢者医療広域連合から対象者に送付されています。

町内で受診できる歯科医療機関

歯科医療機関名	所在地	電話番号
上田歯科医院	195-3	☎ 32-6681
おかもと歯科医院	八尾 555-5	☎ 33-8480
かたおか歯科口腔外科	薬王寺 145-10	☎ 33-3777
木虎歯科	宮森 179-1	☎ 34-5771
坂本歯科医院	233-2	☎ 32-0222
はつおか歯科	秦庄 458-7	☎ 32-2405
ひめじま歯科	十六面 51-1	☎ 34-0010
福原歯科	保津 216-1	☎ 33-4518
堀口歯科医院	125-3	☎ 33-3380
松原歯科医院	阪手 531	☎ 32-2550
宮川歯科医院	宮森 292	☎ 32-2518
安井歯科医院	秦庄 426-1	☎ 33-5252
山本歯科医院	新町 210-7	☎ 32-0212

※休診などの場合がありますので、あらかじめ歯科医療機関にお問い合わせください。

マイナンバーカードなど受付時間の延長と休日開庁

受付時間の延長

6月7日(水)・21日(水)、7月5日(水)
午後7時まで(受付の受付は午後6時30分まで)

休日開庁

6月11日(日)、7月9日(日)
午前10時~午後4時

窓口が大変混み合いますので
お時間に余裕をもってご来庁ください。

業務内容

- ①~③以外の業務は行いません。窓口の混雑状況によっては、お時間をいただくことがあります。
- ①マイナンバーカード交付窓口…マイナンバーカードの交付・申請、電子証明書更新
※受け取り方法など詳しくは、マイナンバーカードの交付準備が整い次第送付している交付通知書(ハガキ)または町ホームページをご覧ください。
- ②マイナポイント支援窓口…マイナポイント予約・申込
※マイナポイント事業の申込は、マイナンバーカードを令和5年2月28日までに申請された人が対象です。※マイナポイント事業自体の申込期限は9月30日(出)までです。早めの申請をお願いします。
- ③保険証利用登録支援窓口

問い合わせ

- マイナンバーカード交付窓口…総合窓口課 ☎ 34-2087
- マイナポイント支援窓口…総務課 ICT 推進室 ICT 推進係 ☎ 34-2073
- 保険証利用登録支援窓口…保険医療課 ☎ 34-2097

コンビニ交付サービスをご利用ください

マイナンバーカードを利用し、全国のコンビニエンスストアのマルチコピー機で証明書を取得できます。

サービスが利用できる主な店舗

セブン-イレブン、ローソン
ファミリーマート、ミニストップ

取得できる証明書

・住民票の写し…300円 ・印鑑登録証明書…300円

利用可能時間 午前6時30分~午後11時(12月29日~1月3日とシステムメンテナンス日を除く)

※利用者証明用電子証明書(4桁の暗証番号)の登録があるマイナンバーカードが必要です。

※印鑑登録証・住民カードでは利用できません。

窓口での印鑑登録証明書の取得

窓口での印鑑証明書の取得には「印鑑登録証」か「住民カード」の提示が必要です。忘れずに持参してください。利用者証明用電子証明書が登録されたマイナンバーカードで、印鑑証明書と住民票を取得できます。

☎ 総合窓口課 ☎ 34-2087

健幸通信 ⑳

長寿介護課 SWC 推進係
☎ 34-2052 / ☎ 32-2977

令和5年度
健幸ポイント事業参加者募集!

活動量計を持って歩いて健康とポイントを獲得! たまったポイントは地域商品券(最高4,000円)と交換できます。たくさんのご応募お待ちしております。

対象 20歳以上の町民

年会費 2,000円(参加時に1,000円相当の地域商品券を還元! / 国民健康保険に加入されている人は年会費無料)

期間 参加時~令和6年3月末

応募方法

●持参・郵送...下記の応募用紙に必要事項を記入し持参または郵送

提出先

〒636-0392 田原本町 890-1
田原本町長寿介護課 SWC 推進係

●WEB申込...右のQRコードからサイトにアクセスし申込



申込時にコースを選択してください

●事前学習コース(所要時間約15分)

町ホームページで「かんたんガイド」「事業についての動画」「参加手引き」での事前学習と「からだカルテ」アプリの取得をお願いします。

●説明会コース(所要時間約1時間)

動画を見ながらの説明や「からだカルテ」アプリの取得をお手伝いします。

たわらもとヘルスケアプロジェクト応募用紙
(健幸ポイント事業)

2人以上応募する場合は応募用紙をコピーして使用ください。

フリガナ	身長
氏名	cm
	性別
生年月日	年 月 日
住所	〒636-田原本町
電話番号	-
選択コース	<input type="checkbox"/> 説明会参加コース <input type="checkbox"/> 事前学習コース

キリトリ線



ワクチン接種班だより

新型コロナワクチン接種コールセンター ☎ 33-9567

新型コロナワクチン集団接種について

対象者 初回接種(1・2回目)を完了した、以下のいずれかに該当する人

- 65歳以上の人 ●医療従事者等
- 12~64歳で、基礎疾患を有する、またはその他重症化リスクが高いと医師が認める人

接種場所 町民ホール(町役場西隣)

7・8月の接種日

7月	1日(土)午後	2日(日)午前	8日(土)午後
	9日(日)午前	15日(土)午後	16日(日)午前
	29日(土)午後	30日(日)午前	
8月	5日(土)午後	6日(日)午前	6日(日)午後
	20日(日)午前	20日(日)午後	

※予約状況により、日程が変更になる場合があります。
※個別接種も実施しています。WEB予約もしくはコールセンターに電話でご予約ください。
※詳細については町公式ホームページをご確認ください。

小学生宿泊体験学習

生涯教育課(青垣生涯学習センター内) ☎ 32-6193

町子ども会連絡協議会のシニアリーダーの指導のもと、大自然の中で野外炊飯やキャンプファイヤー、ハイキングなどを体験します。

日程 8月9日(水)~10日(木)

場所 国立曽爾青少年自然の家

対象 町内在住の小学5・6年生

定員 80人(申込多数の場合は抽選。抽選結果は6月20日(火)までにお知らせします)

費用 1,500円

申込方法 6月15日(木)までに電話か申込フォームで生涯教育課(☎32-6193)へ。申込フォームは下のQRコードを読み取ってください。

※7月9日(日)午前9時30分から説明会を開催します。



申込フォーム

定住自立圏共生ビジョン懇談会委員の募集

企画財政課政策企画統計係

☎ 34-2083

天理市、山添村、川西町、三宅町と田原本町は定住自立圏形成協定を締結し「大和まほろば広域定住自立圏」を形成しています。また「大和まほろば広域定住自立圏共生ビジョン」を策定し、互いの自主性・独自性を尊重しながら、共通する課題の解決と圏域を一体的に発展させるための取組を推進しています。

圏域内の住民や関係者などの意見を幅広く反映するため「大和まほろば広域定住自立圏共生ビジョン懇談会」を設置しており、今回委員の任期の満了に伴い、懇談会委員を募集します。

応募資格 まちづくりに関心があり、天理市、山添村、川西町、三宅町、田原本町に居住もしくは通学・通勤している人

募集人数 5人(各市町村から1人)

任期 2年(会議は年間1~3回、平日日中/委員謝金あり)

※一度委員に選定された人は最長2期4年まで
応募方法 6月5日(月)~23日(金)午後5時15分(必着)までに、申込書に必要事項を記入のうえ、下記申込先へ持参、郵送、FAXまたはメールで。

※募集要項と申込書は町役場企画財政課に設置しています。また、各市町村ホームページにも掲載しています。

※募集要項と申請書は郵送でも請求いただけます。

選考方法・結果の通知

応募用紙の内容をもとに選考し、結果は応募者全員に書面で通知します。

問・申込先

天理市総合政策課(〒632・8555 天理市川原城町605 / ☎0743-63-1001(内線465・466) / FAX0743-62-5016 / ✉kikaku@city.tenri.nara.jp)

大和まほろば圏域ニュース Vol.31
(山添村)

大和まほろば広域定住自立圏の市町村のつながりを深めるために、圏域市町村(天理市・山添村・川西町・三宅町・田原本町)広報紙の偶数月号に「大和まほろば圏域ニュース」を掲載しています。

花香房が
リニューアルオープンしました

4月1日、花香房のリニューアルオープンのお披露目会が行われました。

以前から営業していた特産品を販売する産直施設に「コミュニティ」「ビジネス」「移住定住・観光」を柱に新しい人の流れや関係人口の創出を促す、交流施設 Soyel(ソエル)が加わりました。



◀交流施設 Soyel(ソエル) 産直センター 花香房

施設内にはレンタルキッチンやコワーキングスペースが設けられ様々な用途に利用できます。カフェが併設されている2階のコミュニティスペースは、村民が気軽に立ち寄りお喋りや趣味の時間を楽しめる空間として開放されます。

観光協会、移住・空き家相談の窓口も1階に移転し、各窓口の相談件数が増加しました。観光・移住・空き家について、気になることがありましたらぜひともお立ち寄りください。

また花・農産物直売所「花香房」では、農産物などを出荷していただける人を募集しています。自分が作った野菜がみんなの食卓に笑顔を届ける。そんな仕事に参加してみませんか。



▲2階 コミュニティスペース ▲1階移住・空き家相談窓口

問 花・農産物直売所「花香房」(山添村大字大西1115-1)
営業時間:午前9時~午後5時 定休日:水曜日(祝日の場合は営業)
☎0743-85-0085